

午後のティーサロン

後援：調布エフエム放送

～音楽&映画への語らい～



(第28回)

映画でクラシック ～ピアノの詩人ショパン～

19世紀、ポーランド生まれの作曲家ショパンはノクターン、別れの曲、英雄ポロネーズ、幻想即興曲、革命のエチュード、雨だれの前奏曲、華麗なる大円舞曲など数々の名曲を作曲し、ピアノの詩人と呼ばれました。

ショパンのピアノ曲は数多くの映画に使われていますが、今回はその中から、若くして祖国ポーランドを離れ、再び祖国の土を踏む夢も叶わずに39歳で逝ったショパンの波乱の生涯を数々の名曲と共に描いた「楽聖ショパン」、戦火を生き抜いた天才ピアニスト、シュピルマンの真実の物語「戦場のピアニスト」、カーメン・キャヴァレロの奏でる甘く切ないノクターンの旋律に載せて贈る「愛情物語」と映画の中のショパンの名曲を楽しみながら、映画を、音楽を共に語らいませんか。



【お茶・資料代として300円お願いします】

日時：平成20年4月13日(日)

午後1時30分～4時

会場：たづくり10階 1001学習室

問い合わせ先：谷 080-1038-2050



主催：おしゃべりサロン「相互塾」
連絡先：森下政信 (TEL&FAX 483-9993)
E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp



～音楽と映画への語らい～のお誘い

過ぎし日々、忘れてしまった時をもう一度再現してくれるものに映画や音楽があります。楽しかったこと、辛かったことなど、人それぞれにいろいろな思い出があると思います。

あの時代にはやったメロディーの数々、あの映画のあのシーンなどなど、このおしゃべりサロンは、ビデオによる映画を観ながら、また音楽を聴きながら、午後のひとときを楽しい語らいの場にしたいと思います。興味のある方は、是非、お立ち寄りください。

☆ショパンの曲が使われている主な映画

- 別れの曲：1934 仏 「エチュード第3番」
- わかき日のショパン：1952 ポーランド 「ピアノ協奏曲第1番」「マズルカ」
- ラ・パロマ：1974 仏 「華麗なる大円舞曲」
- 白い家に少女：1976 米・仏・加 「ピアノ協奏曲第1番／第2番」
- 秋のソナタ：1978 スウェデン 「前奏曲第2番」
- お嬢さん乾杯：1949 木下恵介 「幻想即興曲」
- さびしんぼう：1985 大林宣彦 「別れの曲」
- はるか、ノスタルジイ：1993 大林宣彦 「ピアノ協奏曲第1番／第2番」

☆「午後のティーサロン」・今後の予定と今までの内容

第29回 6月 8日 3人の尼僧の物語

今までは、

- 第18回：8月27日：デヴィッド・リーンとモーリス・ジャールの世界
- 第19回：10月29日：懐かしのスクリーン・ミュージック第4弾！
- 第20回：12月10日：懐かしいクリスマス映画と音楽の数々
- 第21回：2月25日：映画の中のクラシック音楽
- 第22回：4月29日：フランス映画、女優たちの競演
- 第23回：6月30日：フランス映画の貴公子、ジェラルド・フィリップ
- 第24回：8月26日：懐かしのミュージカル映画 Part 2
- 第25回：10月21日：イタリア・映画の旅
- 第26回：12月9日：プレスリー万歳！
- 第27回：2月10日：銀幕の恋人たち

☆「相互塾」、「午後のティーサロン」、「数学おあそびサロン」など、サロン造りに参加しませんか？

「相互塾」がスタートして、今年2月で丸8年になりました。人と人のコミュニケーションにFace to Faceの重要性を感じて、サロンづくりを目指していますが、サロンの形式はもちろんのこと、集まる時間も場所も調布の中で、広げて行きたいと思っています。それに手を貸して下さる方、新しいサロン（調布まちなかミュージアム、国際交流、美術観賞など）を試みたいと思われる方を探しています。

おしゃべりサロン「相互塾」、「午後のティーサロン」などの開催案内チラシは、各図書館（分館を含む）、3公民館、総合福祉センター、社会福祉協議会、各地域福祉センター、各児童館・学童クラブ、武者小路実篤記念館、郷土博物館、生涯学習情報コーナー、市民センター、YWCA国領センター、総合体育館、市民活動支援センター、ちょうふだぞう、子ども家庭支援センターすこやか、クッキングハウスなどに置かせていただいています。



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会 おしゃべりサロン「相互塾」
〒182-0023 調布市染地 3-1-19 ハ-3-510 TEL&FAX:0424-88-4022
E-mail:mail@machikai.org ホームページ:http://www.machikai.org/